

美濃加茂市国民保護計画（案）に関する提出された意見・意見に対する市の考え方（回答）

■意見提出数

ファクシミリ	1通
計	1通

■内容別件数

パブリックコメントの実施に関する意見	1件
計	1件

内容	提出された意見	意見に対する市の考え方（回答）
パブリックコメントの実施に関する意見	<p>私は武力攻撃を受けない為の議論が弱いと思います。最近の「愛国心」を強要する教育基本法改悪、自衛隊の海外派兵を本来任務とする自衛隊法の「改正」、防衛「省」の昇格、改憲のための国民投票法案等は、安倍首相の憲法9条を変えると唱する一里塚ではないでしょうか。アメリカのイラク侵略戦争をいち早く支持した日本政府は、自衛隊を派兵し、現在、小牧基地のC130が危険地帯（バクダット周辺）を米軍や物資を輸送し、戦争する国へと変質してしまいました。自衛隊をいつでも日本の意志で派兵できる「派兵恒久法」の成立を狙っているかの様に思います。あの戦争の反省の上に作り上げられた憲法9条が危機にあります。自衛隊小牧基地では空中給油機や自衛隊岐阜基地にはパトリオットミサイル導入が計画されています。世界最大の軍事大国、アメリカと共にテロとの闘いを進めることに私は反対します。先般、アメリカはイラク侵略に国民はNOの選択をしました。日本政府も当然見直しの決断を求められています。イラクやアフガンから自衛隊は撤退すべきです。敵を作らない努力をすべきです。武力攻撃を受けないパブリックコメントを求めたらどうでしょう。</p>	<p>国民保護計画は、外部からの武力攻撃事態における国民を保護するための措置について定めるものです。パブリックコメントを実施しましたのは国民保護法の規定により、計画に定める国民の保護のための措置について広く住民の意見を求めるために実施しました。従って、武力攻撃を受けないパブリックコメントを行う考えはありません。</p>

